



学校だより

めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和6年7月19日 No.14

7月も中旬を過ぎ、18日に梅雨明け宣言がありました。

夏本番。いよいよ夏休みです。

18日には、暑い中、あゆみ渡しに来校いただき、短い時間ではありましたが、担任と懇談していただき、本当にありがとうございました。

19日に終業式を行い、44日の夏休みの間子どもたちは各家庭で1日を過ごすこととなります。お子様がお家にいることで、学校があるときとは違うご苦労もあろうかとお察しします。

さて、天気予報では今年の夏も暑いと予報が出ています。保護者の皆様におかれましてもお体ご自愛いただき、子どもと一緒に夏休みをお過ごしください。

1学期間、本当にありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。



おいしい給食ありがとう

7月17日(水)、1学期の給食が最後の日となりました。

4月から、調理員さんたちが毎日調理し、時間通りに提供してくれました。

いつも栄養満点のおいしい給食を提供してくれる調理員さんたちに「ありがとう」の気持ちを持って、この日も給食をおいしくいただきました。



メニュー

ごはん・牛乳・タコスミート・ゆでキャベツ・

コーンのクリーミースープ・フローズンパン



終業式を行いました

本日、1学期の終業式を行いました。

明日から44日間の夏休みが始まります。終業式では、次のことをみんなにお話ししました。

- この1学期間で違う学年人や今まで話したことのない人と行事などを通じて話ができるようになっていったと思う。今後もそうになってほしい。
- 2学期には、運動会などの行事への取組が始まる。活動を通して、今以上に気兼ねなく話せる関係を深めていってほしい。
- 夏休みは、のんびりしているとあっという間に終わってしまう。
1学期に勉強したことを一通りやり直し、忘れていたことは、繰り返し問題を解きすらすらできるようになっておく。
- 校長先生からの宿題として、44日間の夏休みのうち、土・日・祝日・お盆の期間を除いた25日間以上は、自分で起きる時間、寝る時間、勉強する時間、遊ぶ時間を決め、規則正しい生活を送ることにチャレンジする。
- そのうえで、普段できないこと、チャレンジしてみたいと思ったことをいっぱいする。
- 交通事故、水の事故、その他の事故にあわないように安全に十分気を付けて、9月2日には、みんなが笑顔で元気に登校する。



以上が子どもたちにお話しした内容です。保護者の皆様には、1学期の本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

1学期間本当にありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。

加佐登小の先輩がパリオリンピックの代表選手に選ばれました

2024年8月開催のパリオリンピック、アーティスティックスイミングのチーム競技代表選手として、加佐登小学校出身の島田綾乃さんが選ばれました。

アーティスティックスイミングとは、音楽や他の泳者に合わせて演技を行い、技の完遂度（技が予定通りに終了し、全ての段階が終わった状態）・同時性、演技構成や芸術性・表現力そして技の難易度を競い合う採点競技です（＜出典＞日本水泳連盟 HP より）。

競技は8月5日（月）から始まります。

がんばってほしいですね。ぜひ応援しましょう。

